

重要農林水産品輸出數量の戦前戦後比較

齋 藤 一 夫

農林水産品の輸出実績について價額を以つて戦前戦後比較を試みることは貨幣價值と物價體系が餘りにも變化しているため殆んど不可能に近い。そこで輸出數量を取つてその比較を行つた。數量把握の比較的容易な重要品目を拾ひ、昭和5～9年平均及び昭和11年を基準として戦後の各年を比較すれば以下三表の如くなる。豫想以上に不振であると云わざるを得ない。

昭和5～9年平均及び昭和11年は農業総合研究所「農林水産品輸出統計」、昭和21年は東洋經濟新報社調、昭和22年及び23年は貿易應調による。

戦後の食料品罐詰は1函正味48封度として換算し、容器の重量は正味量20%のとして加算した。

(一) 實 數

品 目	單 位	昭和5～9年	昭和11年	昭和21年	昭和22年	昭和23年
生 絲	俵	512,337	503,382	86,427	17,693	78,888
茶	封 度	27,301,825	36,197,186	7,542,765	7,791,207	5,557,000
薄 荷 腦	〃	589,686	651,233	55,140	52,020	77,580
薄 荷 油	〃	620,370	764,417	-	-	18,700
人 蔘	斤	38,004	98,551	-	5,624	1,420
百 合 根	個	26,756,000	36,171,000	-	233,840	791,665
林 檎	封 度	5,451,582	10,748,402	-	80,000	151,713
蜜 柑	容器共 封 度	40,746,520	80,164,867	-	185,800	3,697,326
乾 椎 茸	匁	60,552	66,888	10	324	194
木 蠟	封 度	6,209,385	7,840,601	201,368	417,132	11,200
果實罐詰	〃	-	48,626,406	2,911,680	2,051,923	2,104,474
寒 天	〃	2,789,415	3,900,261	186,435	724,400	284,804
水産罐詰	容器共 封 度	80,052,169	185,897,036	-	1,363,968	6,159,283

(二) 昭和5~9 年を100とする指数

品 目	昭和5~9年	昭和11年	昭和21年	昭和22年	昭和23年
生 絲	100.0	98.3	16.9	3.5	15.4
茶	100.0	132.6	27.6	28.5	20.4
薄荷腦	100.0	110.4	9.4	8.8	13.2
薄荷油	100.0	123.2	-	-	3.0
人 蔘	100.0	259.3	-	14.8	3.7
百合根	100.0	135.2	-	0.9	3.0
林 檎	100.0	197.2	-	1.5	2.8
蜜 柑	100.0	196.7	-	0.5	9.1
乾 椎 茸	100.0	110.5	0.02	0.5	0.3
木 蠟	100.0	126.3	3.2	6.7	0.2
果實罐詰	-	-	-	-	-
寒 天	100.0	139.8	6.7	26.0	10.2
水産罐詰	100.0	232.2	-	1.7	7.7

(三) 昭和11年を100とする指数

品 目	昭和11年	昭和21年	昭和22年	昭和23年
生 絲	100.0	17.2	3.5	15.7
茶	100.0	20.8	21.5	15.4
薄荷腦	100.0	8.5	8.0	11.9
薄荷油	100.0	-	-	2.4
人 蔘	100.0	-	5.7	1.4
百合根	100.0	-	0.6	2.2
林 檎	100.0	-	0.7	1.4
蜜 柑	100.0	-	0.2	4.6
乾 椎 茸	100.0	0.01	0.5	0.3
木 蠟	100.0	2.6	5.3	0.1
果 實 罐 詰	100.0	6.0	4.2	4.3
寒 天	100.0	4.7	18.6	7.3
水 産 罐 詰	100.0	-	0.7	3.3